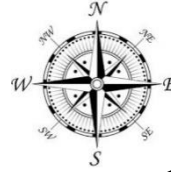


羅針盤



太秦中学校
進路指導部
1月25日
No.57

中期選抜の願書完成に向けて

私立入試も公立前期選抜もまだ終わっていないですが、公立中期選抜の願書作成をしてもらいます。11月にも下書きの練習をしましたが、もう一度見直しながらい間違いがないように作成していきます。

以前に公立前期選抜の願書を書いた人は、似たような様式なので分かると思うのですが、少し違う点もあるので注意が必要です。以前配布した「令和6年度京都府公立高等学校 全日制課程 入学案内」を参考に書いてください。前期選抜と違うところは、第1志望と第2志望欄に異なる学科を記入できるということです。異なる志願先を2校または、2学科、系統まで記入できます。(志望決定届に書いてもらったように書いてください。) もし、決定届と異なる場合は必ず担任の先生に伝えてください。

なお、第1志望第2順位の記入がない場合は、第2順位欄の全部を斜線で抹消してください。斜線の引き方は右上から左下に向かってです。第2志望まで記入することができます。第2志望の記入がない場合は、第2志望欄の全部を斜線で抹消してください。(引き方は、上と同じです。)ただし第2志望が生かされるのは、第1志望優先で合格者を決定した後、その学科などに欠員がある場合に限られます。欠員が出ない場合は書いても意味がなくなります。第1志望第2順位を記入せずに第2志望を記入することができません。行く意思のない学校は絶対に書かないことも大事です。

全日制普通科(ルミノーション科も含む)を志望する場合は、志願順位に関係なく、「保護者の住所の存する地域」のところを○で囲んでください。全日制普通科を全く志願しない場合は斜線を引く必要があります。下は、北嵯峨高校だけを志願する場合の書き方です。斜線の始まりと終わりの位置に気を付けてください。

区 分		第1志望		第2志望	保護者の住所の存する地域
志 望	課 程 名	全 日 制	定 時 制	全日制・定時制	
		希望順位	第1順位	第2順位	
	学 校 名	北嵯峨			
	学 科 名	普通			
	系統等名				

- 注1 志願する課程を○印で囲んでください。
 注2 全日制課程と定時制課程を併願することはできません。ただし、中期選抜に限り、保護者の住所の存する地域が丹後地域である場合、全日制課程を第1志望、丹後地域の定時制課程を第2志望として志願することができます。
 注3 定時制課程のみを志願する場合は、第2順位を斜線で抹消してください。
 注4 後期選抜では、第2順位を斜線で抹消してください。

注 特別準備具申を行い、許可・確認を受けた者は、その許可・確認を受けた住所により記入してください。

様式Aの1

※ 受付番号	
※ 受付校名	

令和4年度選抜

中期選抜
後期選抜

入学願書

在学(出身)中学校名	(行 -)
志願者住所	
ふりがな	
志願者氏名	年 月 日生

* 該当する選抜(日中兼選抜)・「後期選抜」も○印で囲んでください。

日付は令和6年または2024年2月26日です。

よく忘れやすいのが、中期選抜のところを○で囲むところです。3か所あります。全日制か定時制の○も忘れないようにしてください。

前期選抜や私立高校の結果によって変更の可能性がある部分は鉛筆書きにしておいてください。2月6日までに清書をしたものを担任の先生に提出してください。